

2016-2017年度青少年交換プログラム
伊勢崎ロータリークラブ長期受入学生



来日時、大山幹太君と



8月28日 青少年交換学生歓迎会にて

Name **William Geoffrey CHRISTENSEN**

呼び名 ウイル

年齢 16歳

出身地 アメリカ合衆国 オレゴン州

スポンサーRC Tigard RC (R I D. 5 1 0 0)

ホストRC 伊勢崎RC

カウンセラー 長岡 大次郎さん

通う高校 伊勢崎市立四ツ葉学園中等教育学校 4年4組 (高校1年生)

第一ホストファミリー 交換学生の大山幹太君宅 (11月末まで)

8月24日に来日しました。来年7月まで約11か月間の青少年交換学生としての留学生活がスタートしました。

皆様の温かいご支援をよろしくお願い致します。

< ウィリアム君からの手紙 (和訳:長岡カウンセラー) >

こんにちは、私の名前はウィリアム クリステンセンです。 私は、高校2年生で15歳の男子です。 私は、オレゴン州にあるキングシティと呼ばれる町に住んでいます。 私は、2人の姉妹がいます。 シドニーという名前の17歳の姉とアメリカという名前の3歳の妹がいます。 私は、アルトサクソを演奏します。また、私はボーイスカウトであり、スイマーでありコンピュータおたくでもあります。 自由な時間に

は、友達の家に行ったり、ビデオゲームをしたり、自転車に乗ったり、散歩をしたり、サックスフオンを演奏したりする事が好きです。家では自分の部屋がありますが寝るとき以外は殆ど使いません。普段は、リビングルームやダイニングで勉強をするのが好きです。母は、旅行代理店に勤めており、父は、飛行機のパイロットです。私が住んでいる地域は、とても小さくチュアラチンという名の町とタイガードという名の二つの町が合併してできた市です。どちらにせよ有名な都市ではありません。

私は、学校では1年を通じて8から9つの専攻を取っています。最近では、アメリカンヒストリー（日本史のようなもの）、英語、重量挙げのクラス、シンフォニーバンド、代数学2と天体物理学をこの学期で専攻しています。次の学期では今、先行している科目のほとんどを変更したいと思います。私の典型的な学校生活は、朝7時に起きることから始まります。服を着て、朝ご飯を食べ、カバンとサックスフオンを持ち、父か母の車に乗り学校に向かいます。学校に着くと楽器を楽器保管庫に置き、友達と少し会話をします。その後にその日の最初のクラスに向かいます。私が先行しているクラスは、AとBに分けられます。日程は、学校により毎週交互にスケジュールされます。もし、私が専攻しているクラスがAの日にはしかない場合には、優先して先行しているクラスに行きます。もし、クラスがBの日にはしかない場合も同様です。いくつかのクラスは、毎日出席しますが年間を通じて行うクラスは専攻していません。同じく、マーチングバンドや水泳チームなどの課外活動も行っています。私は、科学、演劇、スポーツとボーイスカウトにとっても興味があります。

私は、将来どうするか全てを決めている訳ではありません。確かな事は、4年生の大学に行き少なくとも学士号を取得したいと思っています。もし情熱があれば楽曲を専攻し、楽曲の仕方を学びたいと思っています。また、学位の為に政治と可能であれば大統領についてフォーカスし始めています。もちろん、それは直ぐに変わるかもしれないし、固執するかもしれません。私の将来は、まだ未定ですが自分自身が何をしたいか良いアイデアをもっています。

私は、とてもおんきで楽しい人間です。必要であるときは、友達や家族の助けになる事ができます。自分ではユーモアのセンスがあると思っています。自分が行っている事に対して怠慢になったりしないで効率よく行います。

国外に出たことのない交換留学生として、最終的には違う国に旅行し文化を観察したいです。その国に少しでも慣れ、美しいものを見学し、色々なことを経験した男になりたいと思っています。また、今までに見たことのない新しい世界から正面から向き合いチャレンジしていきたいです。それが交換留学生になりたい理由です。